

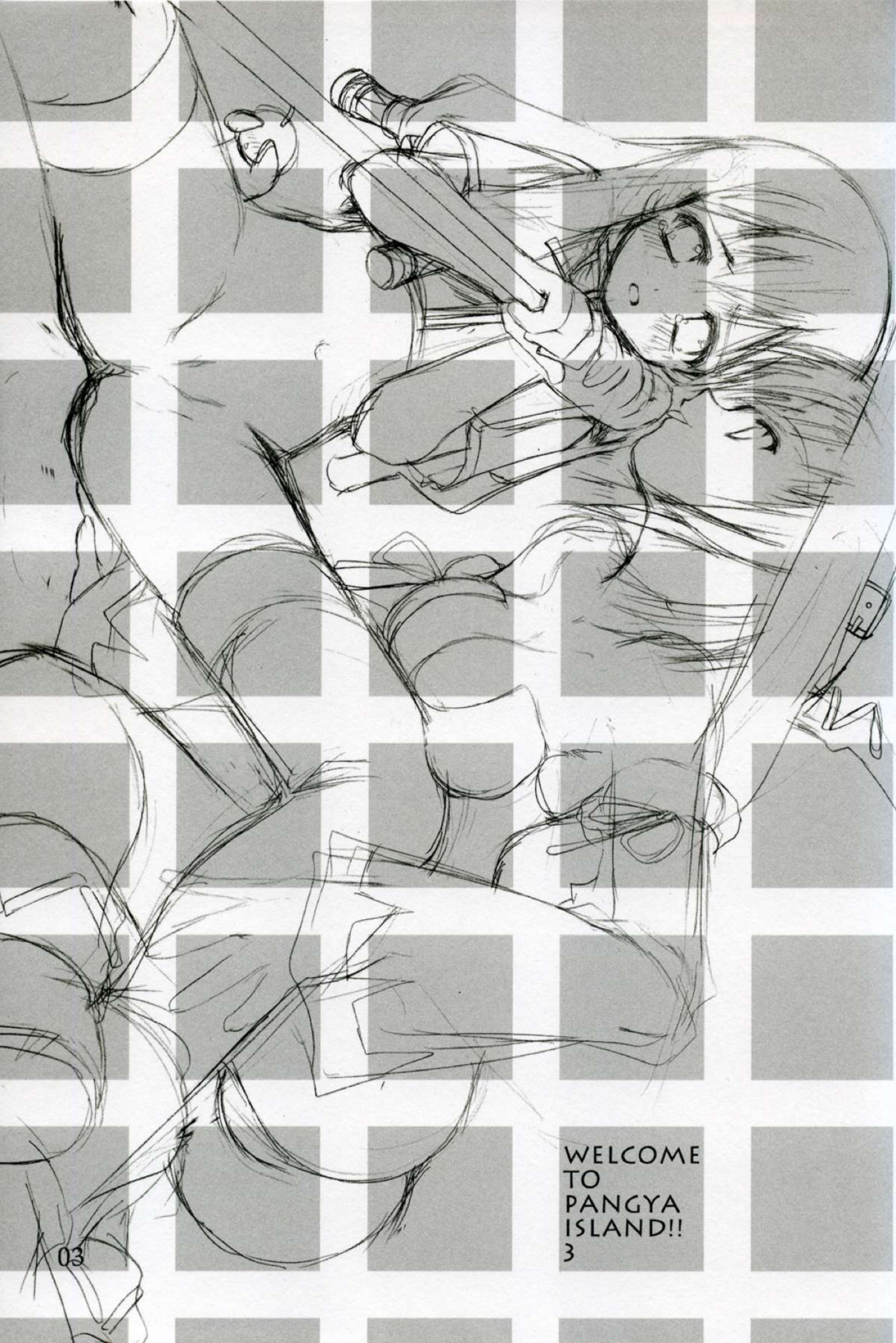
WELCOME  
TO  
PANGYA  
ISLAND!!

3



FOR ADULT





WELCOME  
TO  
PANGYA  
ISLAND!!  
3



こんにちは、あずまです。

今回は3冊目のパンヤ本です～。えち本ですよーw

ティツキーとカディエのマンガですが、なにせ私のティツキーレベル低くてアクションあまりしない上、カディエは未実装だして、かなり勝手にキャラ作ってます(^\_^;

そういえば、新プレイヤーキャラのクー!

お約束過ぎてハマってなんかやるもんか!と思いながらつい情報探していたり(笑  
早く実装されないかなあ……。PPだとちょっときついのでCPにして欲しいけど  
それはそれで魅力的なキャラだからどっちにしろ高くなりそう……。

話はもどって今回のマンガ、当初は16pで  
描くかあとと思っていたんですが、P数が  
足りずそれこそめ切り前日に22pのマンガに  
変更するというテンパったことを

したおかげであとがきやら

奥付やらのページが

取れませんでした(^\_^;

それでももう少しp数が

欲しいトコではあったんですが、

ギリギリまで商業にかかりっきり

だったのでこのボリュームが精一杯です～。

そんなこんなで、少しでも

お楽しみ頂けるととても嬉しいです☆

それでは、また～♪

AZUMAYUKI・04・DEC



発行:いもむや本舗

発行日: '04.12.30

連絡先: imomuya@mvg.biglobe.ne.jp

URL: <http://imomuya.com>

印刷所: 緑場社様

※無断転載・コピー・ネット上での配布はご遠慮下さい。



は……はしめまして  
今回お供させて頂きます  
ティツキーです……

えっキミが……？

か・かわいいなあ……

は、はいっ 未熟者ですが  
よろしくお願ひしますっ



きのうのひと…

え？  
好きな人？

へえ…で  
明日ラウンドするよと  
なったの？

うんっ

ほん

そうなの…  
今度現実世界から  
きた男の子で…

わたしを指名して  
くれたんだあ♡



今このコの雇用料  
サービス価格なの  
教えない方がいいわね



まあ楽しんで  
らっしゃいな

はいっ







我が妹は  
しっかりやってる  
かしらね〜



バーニス  
デイスです〜



おー。。  
やってる  
やってる

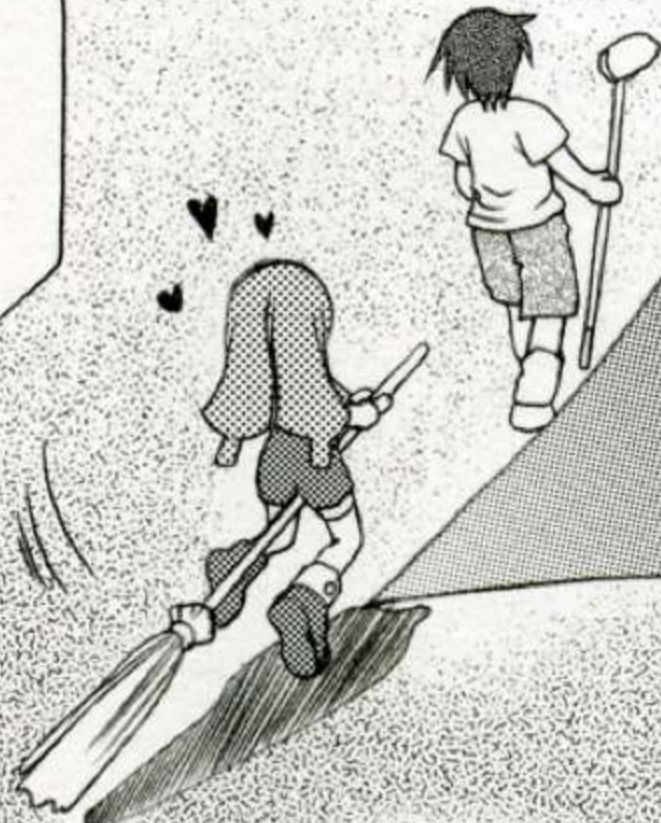




あっきれた

でれっ と付いてってる  
だけだわ…

あれじゃ  
起こる事件も  
起きないわよ…



んぎ…

!

☆





やっ・・・なっ・・・何？

んんん

んんん

んん

んん



え？

あっやっ…

何でもないですう〜

モモ

モモ

わ…っ

がんばるっ♡

がんばるわねー♡

くわ

くわ  
くわ



あの少年も  
ボツと立ってないで  
何かしたらどうなの？

これなら  
どうだっ

うわわっ！

いやあっ

ほわん



やだっ

おん

かくしちや  
だーめ!

ふえ〜ん  
はずかしいよあ……っ

ちよひんー  
びくっ

わ……わ……っ

~~~~~



あなた女の子の  
こんな姿見て  
何も感じないの？

お……お姉ちゃんっ

ひっ……

なんだ  
ちゃんと  
勃ってるじゃない

うあ……あ……っ



ティツキーも  
見つめてるだけじゃ  
何も起きないわよ

おねえちゃん  
これはずしてえ

だあめ



いい？ポウヤ  
よく見てなさい

おねえちゃん  
何す……っ



そんなあ……っ

ひろげちやちやめっ

中まで  
みえちやうよお

お

しっかり見てもらいなさい  
ティツキーの大事なトコ

ふふ……ナニがしたいのか  
言ってみらん?





…さ…触って  
…みたい…

ズン

やさしくね  
ピラピラした所を  
撫でるように…

指を入れるのはまだ早いわ  
もっとビチャビチャにして  
あげなきゃね…

…いいわ

がく  
がく



そろそろ  
いいかしら

…入れても？

はあ、

いいわよ

ほらほらティッキー  
あなたからも ご奉仕して  
差し上げなさいな

あ……っ

くじけー……うん…



うふふ かわいい  
おチンチン♡  
おいでティッキー

あっ……っ

ゆっくりむいて…  
あまり下に引くと  
痛いから……

こ……これを？

そっくわん

ぎゅん

ひっひ

まきっ

ぐん

……すげく……  
かたあい……

うっ……  
あっ……

あっ





あーっ

んやっ

あふふふ

あっ…  
ぼく…っ

ん？

んやっ  
んやっ

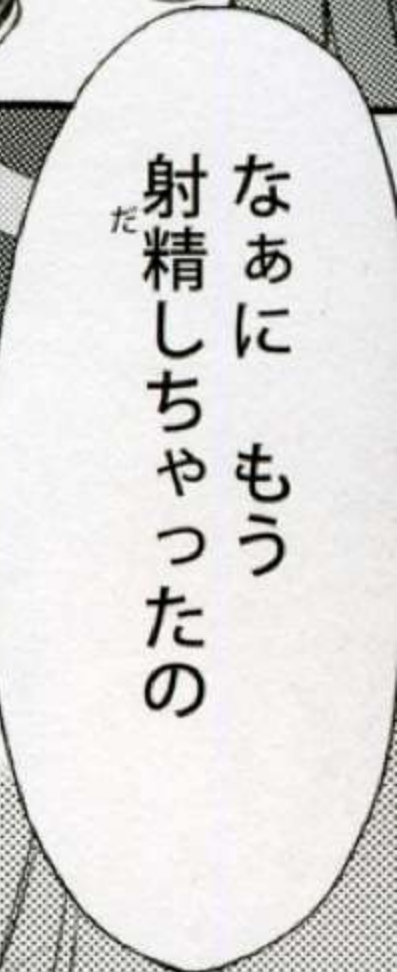
んやっ  
んやっ



でもすっごく…  
濃い…匂い…



ひよっとして  
初めてだったのかしら？



なあに もう  
射精しちやっただの





いい気分になつて来ちゃった

まだまだおうちには帰らせないわよ

ぽんぽん



いつ…たつ

力を抜きなさい  
ティツキー？

そ…んな…

きつ…

も…少し

あああ…

…っあっ

はいったあ…

おやっ…



ずっ

ずっ

あっ……っ

す……すびらよお  
ティツキーの中に  
入っちゃって……あっ

ズツ

ズツ

あっ……

こらっ あなたも  
力抜きなさい！

えっ……あ……っ



あら？すんなり  
入れられたわよ？

ひよっとして  
初めてじゃないのかしら？

そ…そんなことっ

ふうん

ひゃ…っ

おちん…ちん…っ  
すっごくふくらんだよお？



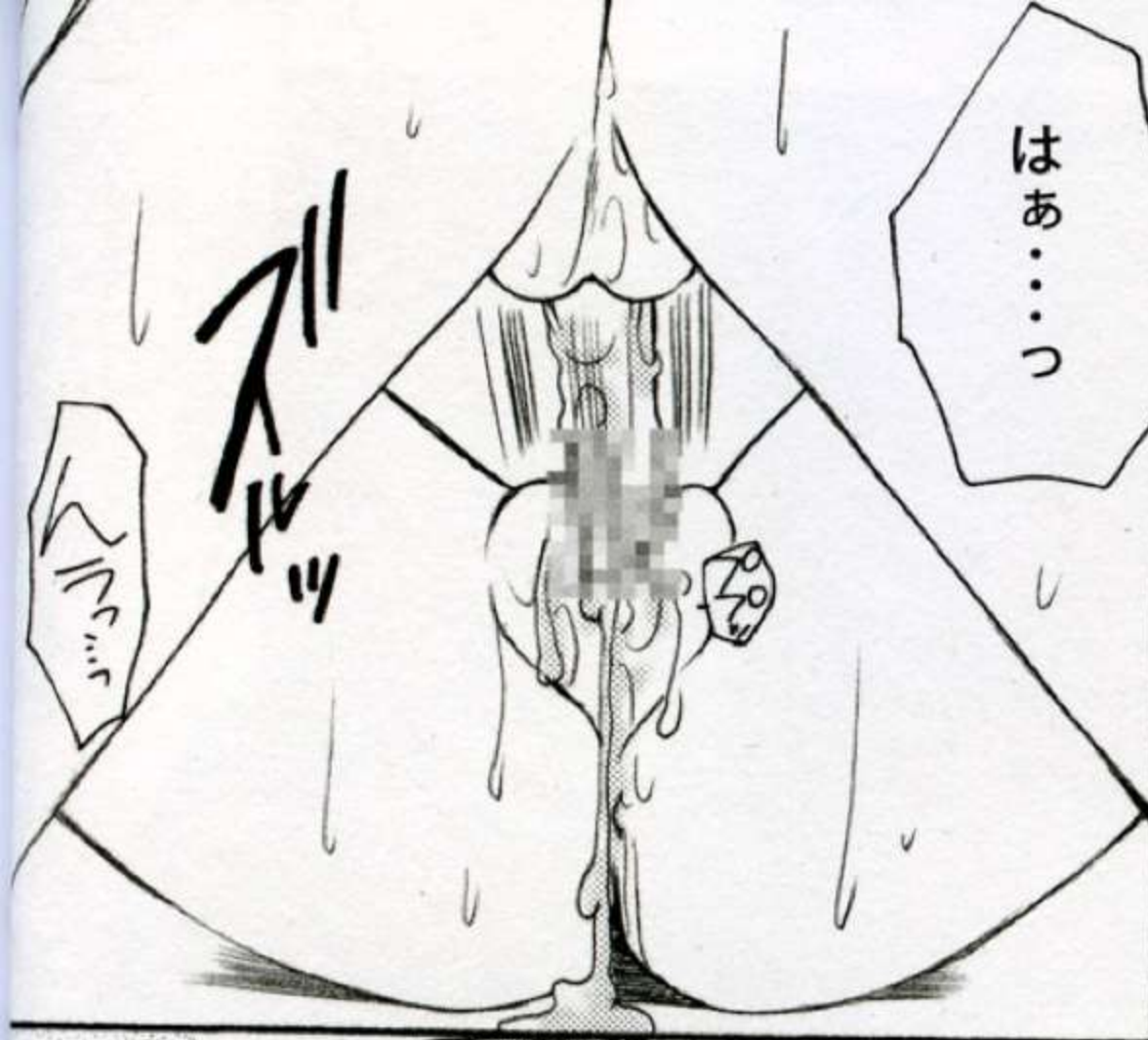
いつちやいなさい  
二人とも！

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー





はあ……っ

あ……っあっ



うっ……く

ジュジュッ

ジュジュッ



は……はい



だ……大丈夫……  
だった？



ここまでやって  
なんだけど……  
すんごい  
むなしいわね  
わたし……



IMOMIYA KOMPO  
AZUMA YUKI  
PRESENTS  
PANGYA FANBOOK No. 3

